

# 認知症専門病棟入所者における BPSDに対するアロマセラピーの有効性 第二報:音楽療法の併用効果についての検討



介護老人保健施設 福寿荘  
音楽療法士 石井未来  
作業療法士 森本沙織

「第9回慢性期リハビリテーション学会(令和4年2月3・4日 WEB開催)にて発表」

# はじめに/目的

## 第一報

- 2020年、芳香浴を主体としたアロマセラピー導入
- 結果：嗅覚刺激への入力を通じて自律神経系への作用が賦活→生活リズムの再構築や日中の覚醒度の向上へ

## 第二報

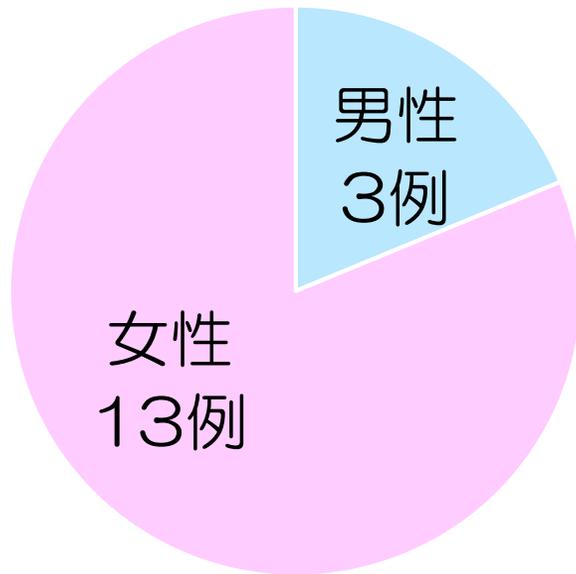
- アロマセラピーに音楽療法を併用
- アロマセラピーのみ実施した期間と比較し併用効果を検討
- 音楽療法の目的：日中の活動性の向上

# 対象 第一報で検証した24例中の16例

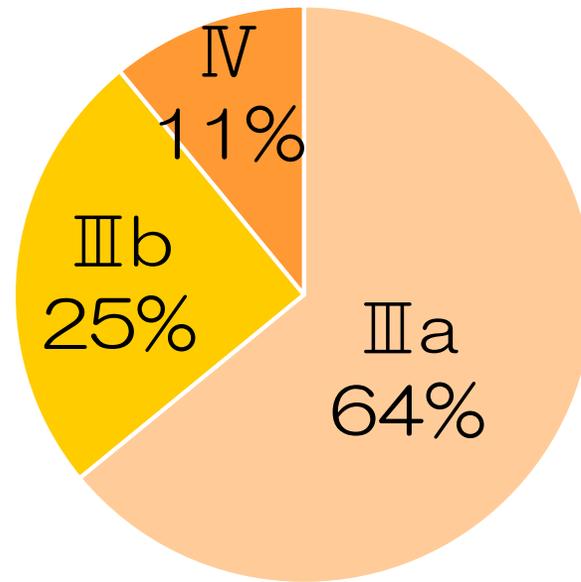
平均年齢：87.6±5.9歳

平均介護度：3.2

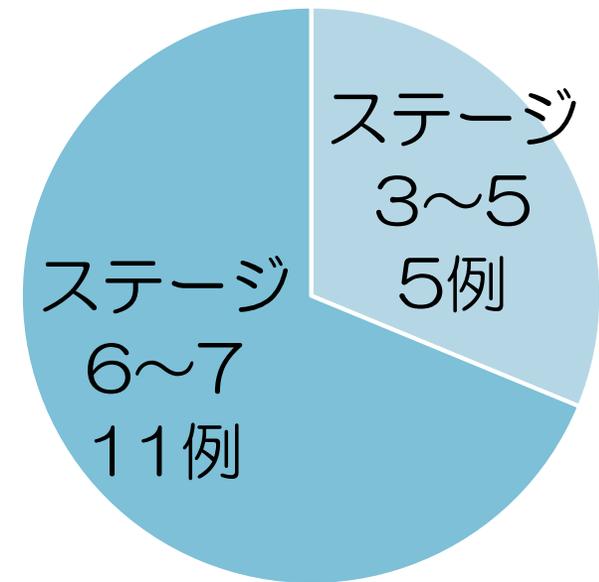
性別



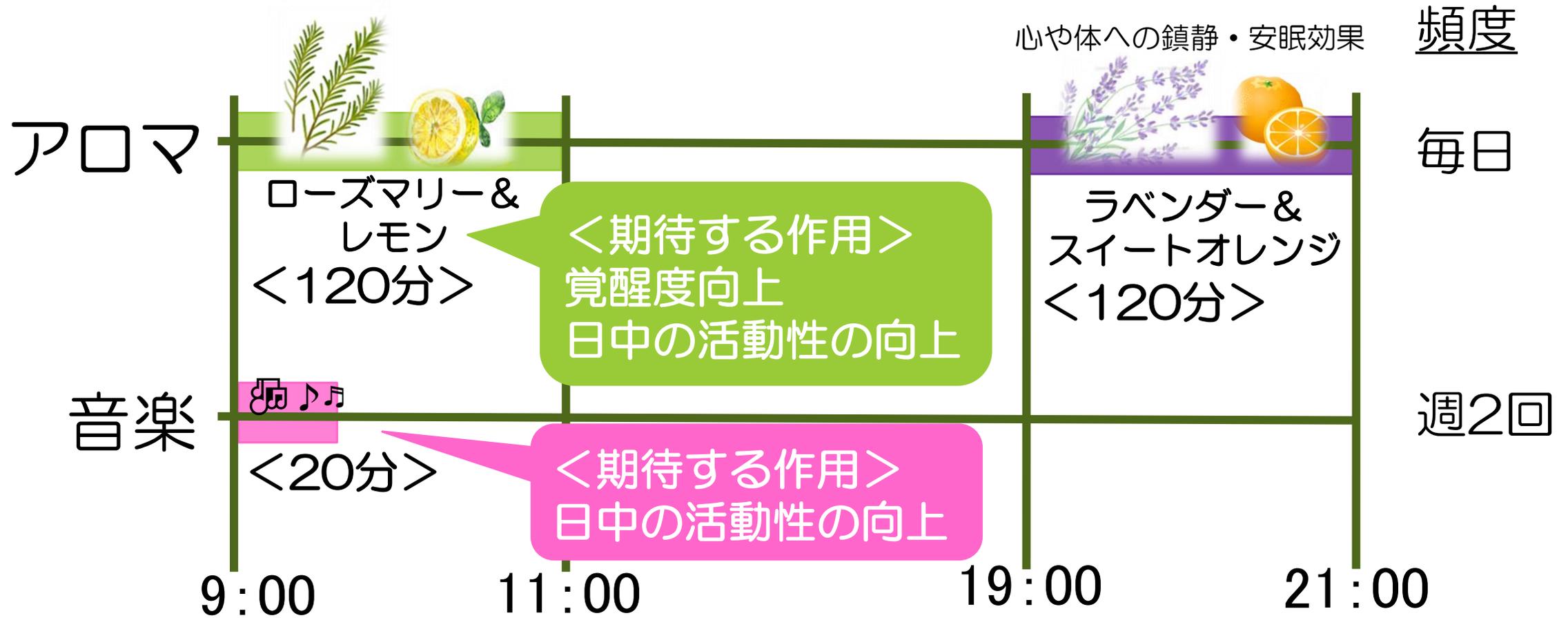
認知症生活自立度



FAST



# 方法① アロマ(芳香浴) + 音楽療法の時間



|        |     |            |
|--------|-----|------------|
| 合計実施回数 | アロマ | 120回 / 2か月 |
|        | 音楽  | 20回 / 2か月  |

※生活の木社製のブレンド精油・ディフューザーを使用

# 方法② 音楽療法の内容

|      |  |
|------|--|
| 実施者  | 作業療法士(OT)1名、音楽療法士(MT)1名                        |
| 内容   | OT指導による準備体操(手足を動かす、音楽なし)と、音楽療法士による歌唱活動の能動的音楽療法 |
| 使用曲  | 童謡・唱歌・流行歌などの対象者の馴染みの曲                          |
| 実施方法 | MTが対象集団のテンポや声域に合わせてながら、電子ピアノを使って伴奏             |

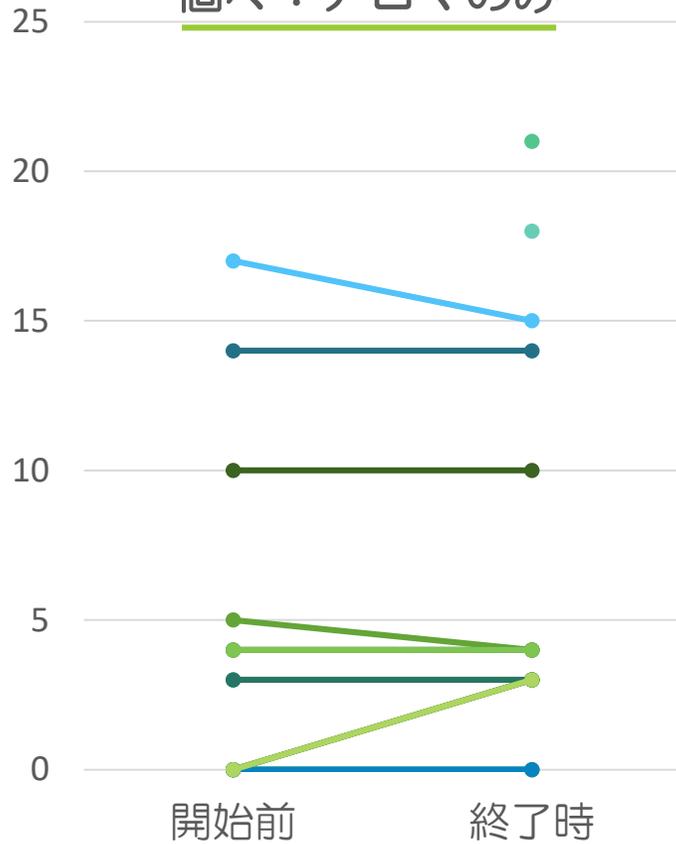


# 評価

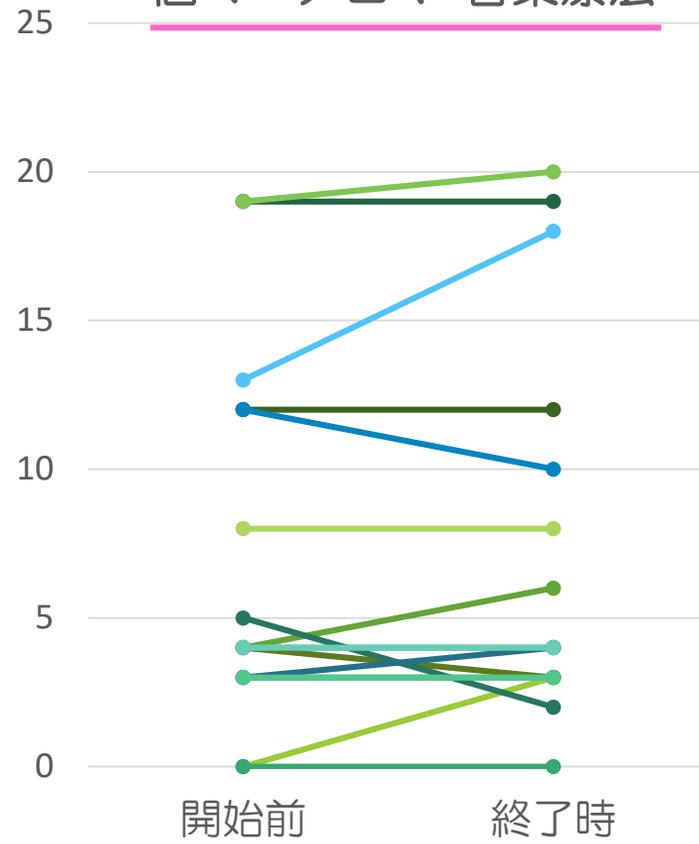
- ①改訂長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R）
- ②BPSD+Q/BPSD25Q認知症お困りごと質問（BPSD+Q）
- ③アルボース式音楽療法評価チェックリスト（AR-MCL）

# 結果① 改訂長谷川式簡易知能評価 スケール(HDS-R)の変化

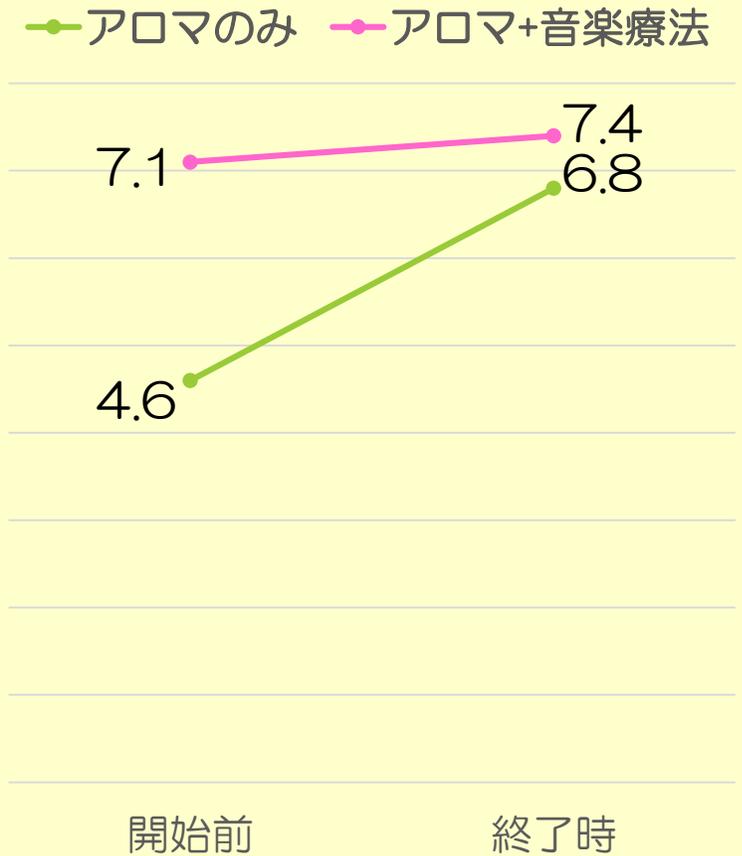
個々：アロマのみ



個々：アロマ+音楽療法

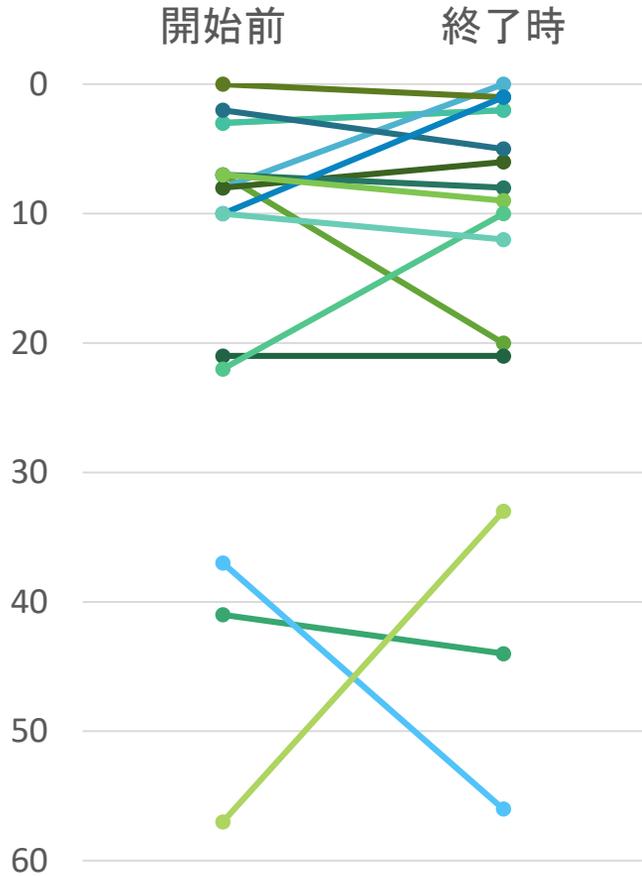


平均点の変化

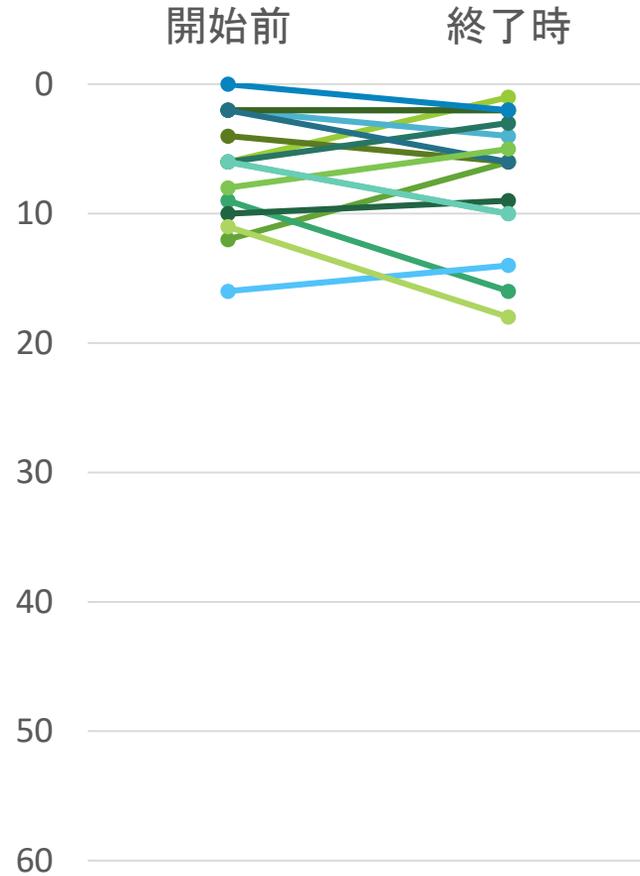


# 結果②-1 BPSD+Q/重症度の変化

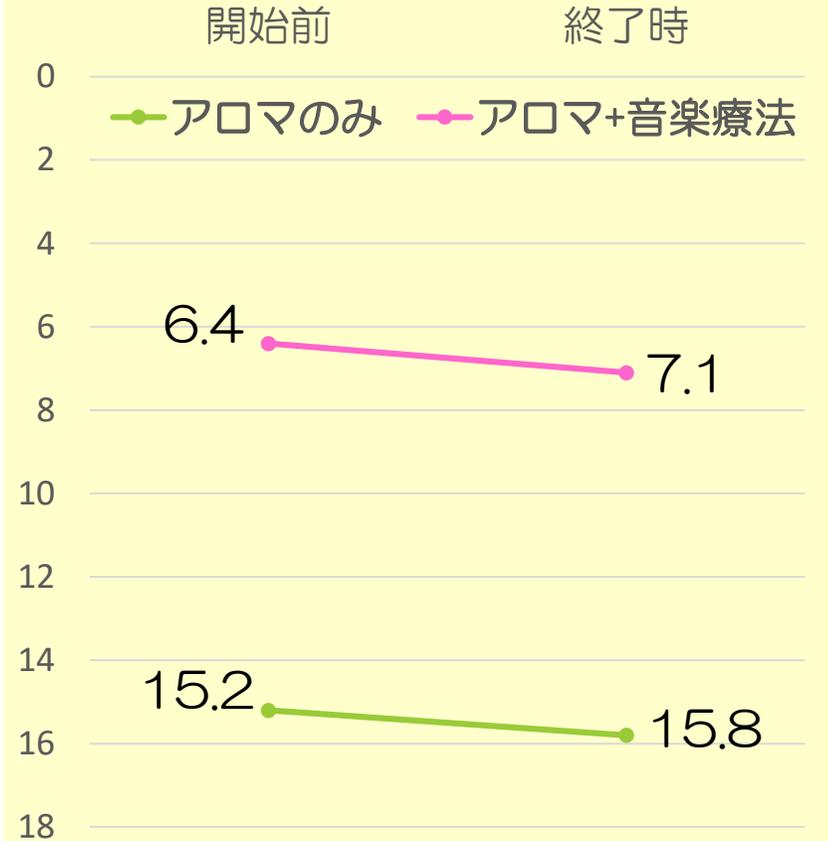
個々：アロマのみ



個々：アロマ+音楽療法



平均点の変化

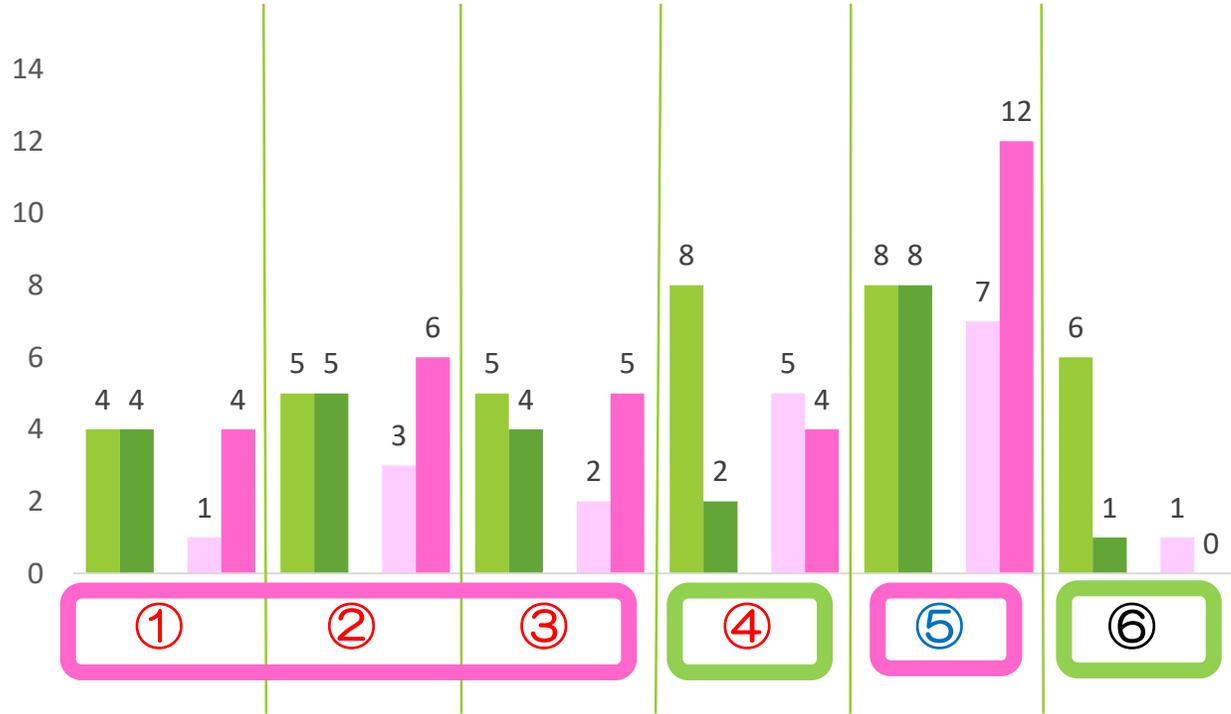




# 結果②-3 BPSD+Q (27項目) / 高頻度で出現した項目の比較

＜項目内容＞

過活動、低活動、せん妄



■ アロマのみ 開始時      ■ アロマのみ 終了時  
 ■ アロマ+音楽療法 開始時      ■ アロマ+音楽療法 終了時

- ①他者に乱暴な行いをする
- ②うろうろする、不安そうに動き回る
- ③大声・なき声が続く、さけぶ
- ④忘れて同じことを何度も尋ねる
- ⑤日中うとうとする
- ⑥ボーッととして覚醒レベル低下が出現

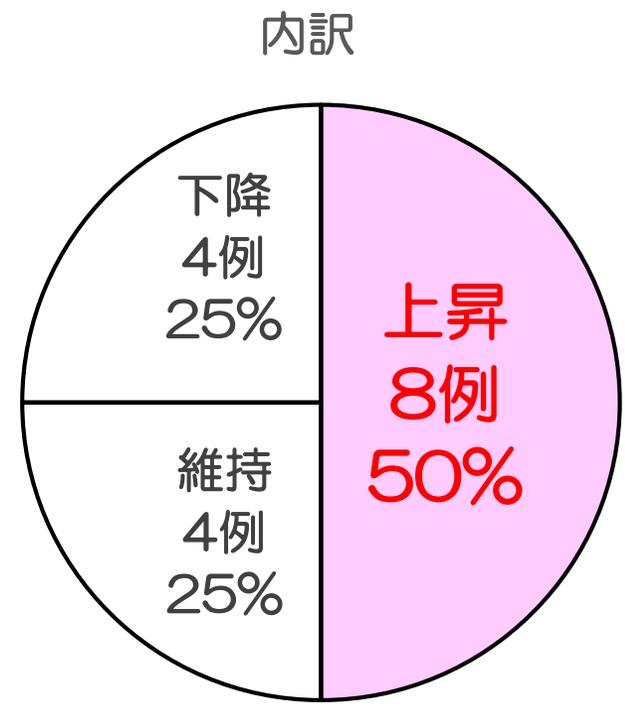
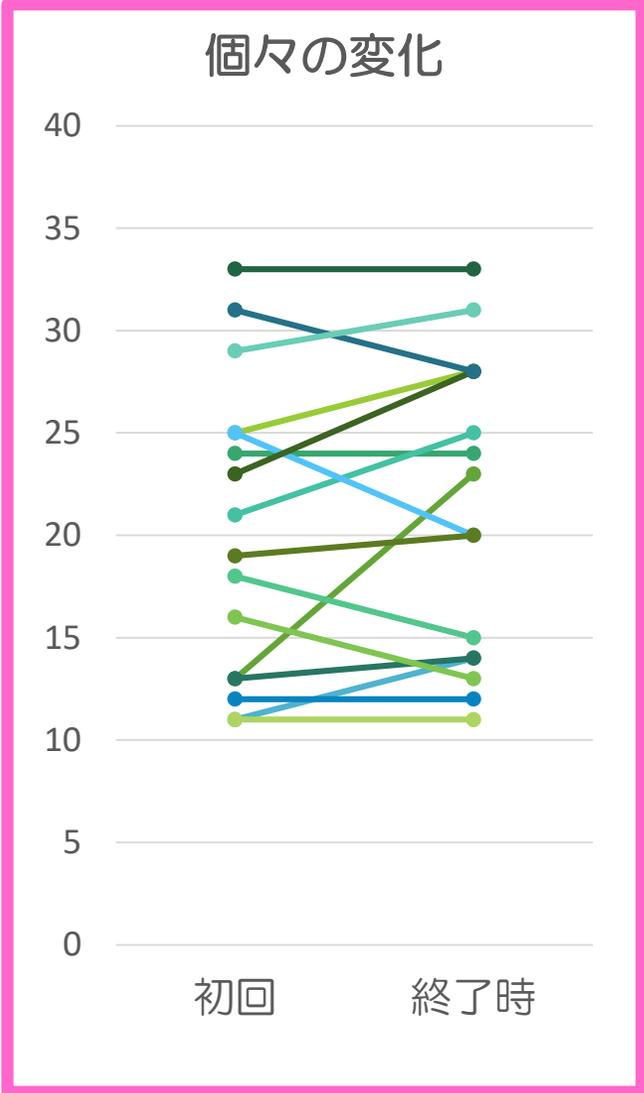
# 結果③-1: アルボース式音楽療法評価チェック リスト(AR-MCL)について

- 音楽療法中の様子を全9項目（下記）で評価
- 各項目1～5点、合計45点満点
- 数値が高いほど自発的・能動的に参加出来ているとされる
- 今回は「楽器」項目を除外し、全8項目、合計40点満点で実施

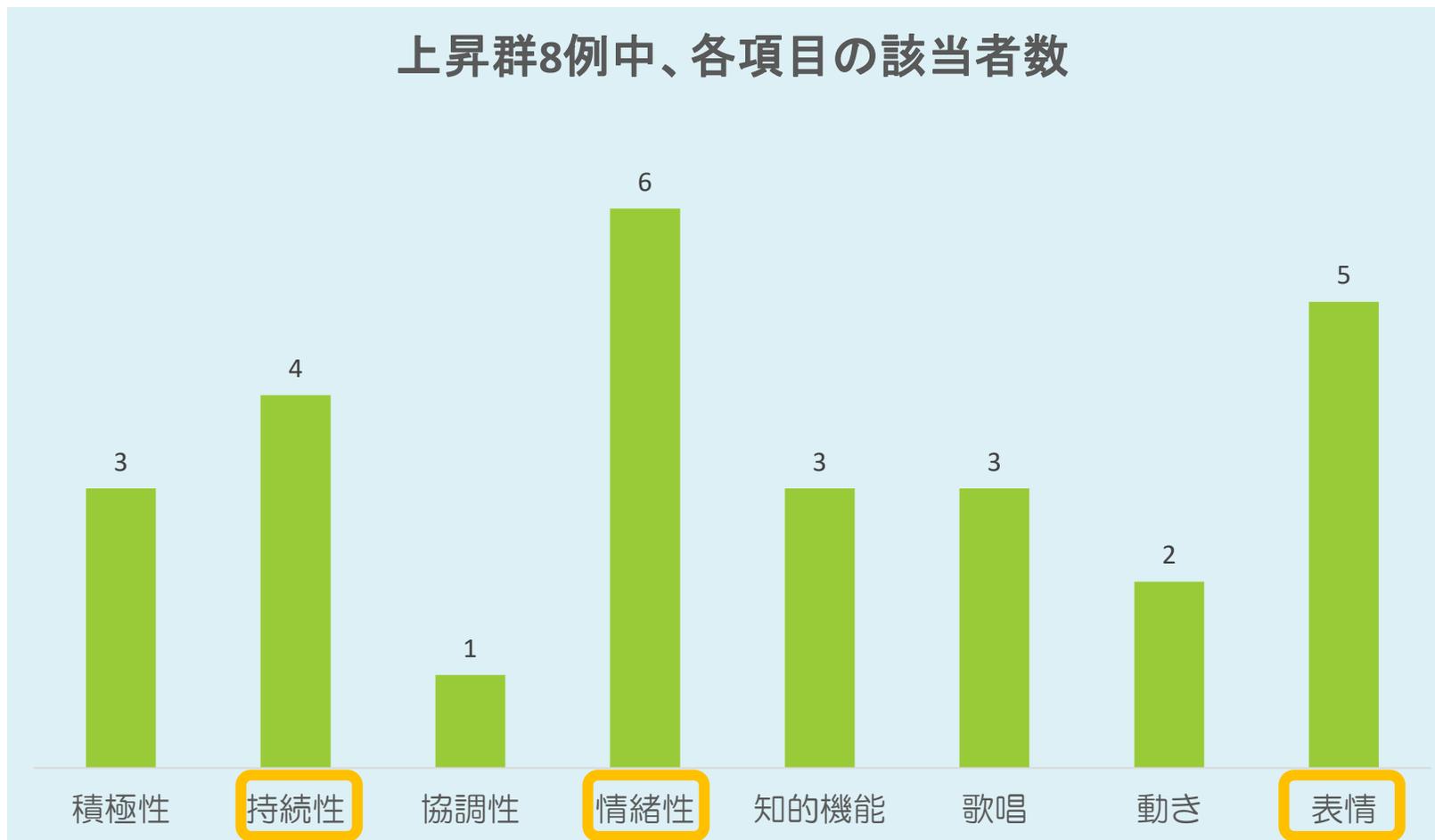
## 項目内容

A積極性、B持続性、C協調性、D情緒性、E知的機能、F歌唱、  
(G楽器)、H動き・運動、I表情

# 結果③-2 音楽療法評価の変化(40点満点)



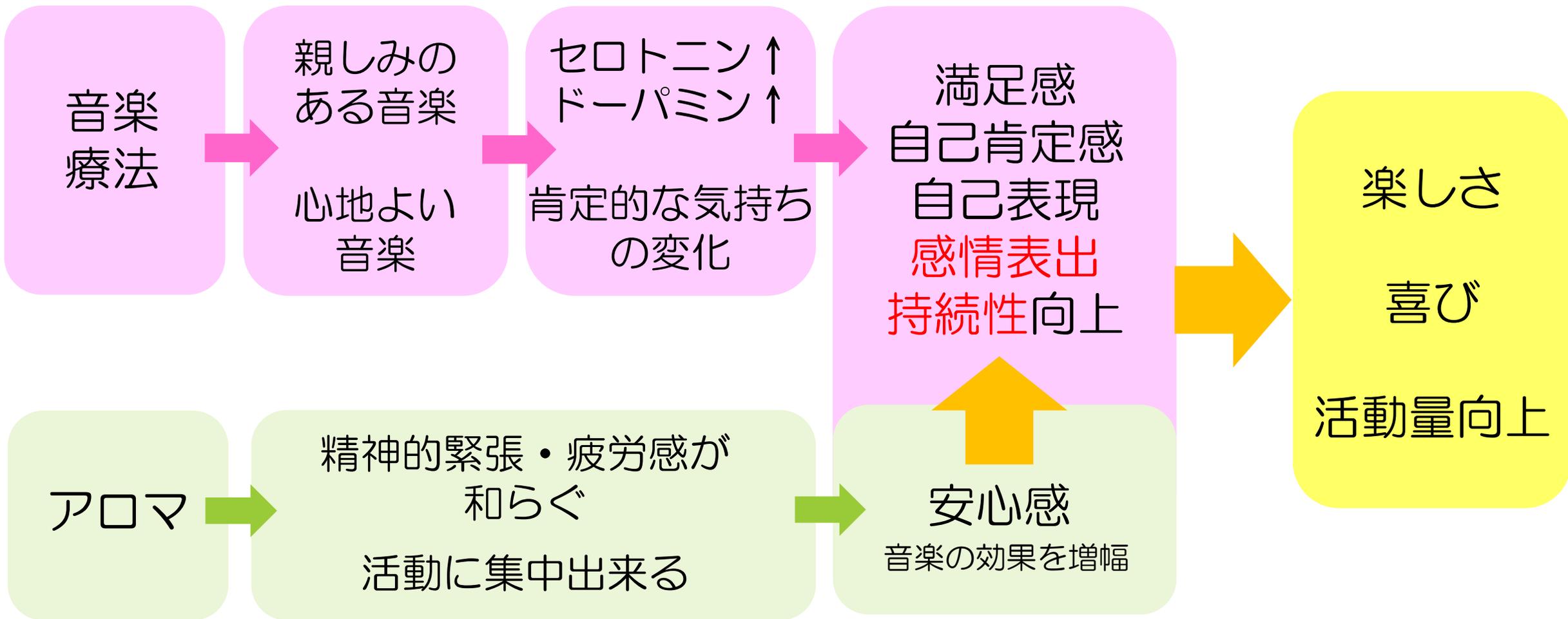
# 結果③-3 音楽療法評価の項目



# 結果③-4 音楽療法中の様子(全20回中)

|             |   |
|-------------|---|
| 初回          | <ul style="list-style-type: none"><li>・よく歌えている</li></ul>  |
| 8回目以降       | <ul style="list-style-type: none"><li>・集中力が持続する</li><li>・疲れを見せず能動的参加が増える</li></ul>  |
| 11回目以降      | <ul style="list-style-type: none"><li>・自発的に参加</li><li>・普段不穏傾向の方も笑顔</li><li>・全体的に活気や一体感あり</li></ul>                            |
| 職員<br>アンケート | <ul style="list-style-type: none"><li>・表情良く楽しみ、イキイキしていた</li><li>・朝食後音楽療法があると覚醒していた</li><li>・音楽をすることで活気が出て利用者が楽しんでいる</li></ul> |

# 考察①



## 考察②

パーソン・センタード・ケア

「BPSD」＝何かをしたい欲求を表現している行動  
＝「**チャレンジング行動**」(山口2021)



音楽とアロマによる

**内面表出の活性化**



おわりに

# ケア

## アロマ

感情面



## 音楽

感情面



+

認知機能面